



号外

埼玉県(第1区版)
平成27年8月17日発行

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL 03-3595-9988 (代表)
民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
TEL 048-833-3500 FAX 048-833-3503
URL <http://minshu.org> E-mail info@minshu.org

衆議院議員 たけまさ公一 国会レポート 第181号 地域ニュース

■埼玉県知事選挙結果について(8月9日)

7月23日告示、8月9日投票の埼玉県知事選挙において、下記の通り、現職、民主党県連友情支援の上田きよし候補が当選しました。投票率が全国最低だった前回は1.74ポイント上回り、26.63%でした。

候補者名	当・落	得票数	獲得率
上田 きよし	当選	891,822	58.48%
つかだ 佳祐	落選	322,455	21.15%
柴田 やすひこ	落選	228,404	14.98%
石川 英行	落選	49,884	3.27%
たけだ のぶひろ	落選	32,364	2.12%

上田きよし候補は17日間の選挙戦で、3期12年間の実績と、2025年団塊の世代が後期高齢者となることへの対応として、医療・看護・介護の充実、日本の先端産業を埼玉県で育てる「稼ぐ力」、奨学金・留学生派遣、女性のチャレンジ支援などの「人財」開発を訴えてきました。

民主党埼玉県連としても、上田候補が掲げた「2025年問題」への対応について等、国・県・市町村の連携に力を注ぎます。

ブログ、twitter、facebookなど、様々な方法で情報を発信中！
twitterのフォロー、facebookの「いいね！」
宜しくお願いします。

- weblog アメブロ <http://ameblo.jp/takemasa-koichi/>
- web site ウェブサイト <http://takemasa-k.jp/>
- twitter ツイッター @takemasakoichi
- facebook www.facebook.com/takemasatoday



■党沖縄研究会設立(8月3日、9日、10日)

8月3日民主党沖縄県連事務所移転の場に民主党を代表して武正議員は出席しました。当日、お祝いに駆けつけた翁長沖縄県知事等とも挨拶を交わしました。また、民主党政策調査会におかれた沖縄研究会(会長細野政調会長)会長代理として、武正議員は8月9日、10日沖縄県伊江島等を訪問しました。

沖縄研究会の目的は沖縄の歴史・文化・産業等幅広く知ることとしています。あわせて、安保法制議論における沖縄の声をしっかりと受け止めたいと考えます。

■民主党18歳選挙権プロジェクトチーム開催(8月4日)

6月17日に成立した「18歳投票権導入の改正公選法」が成立したのを受け、8月4日、民主党内で、武正議員が座長となり、蓮舫議員が顧問、山尾しおり議員が事務局長の「18歳選挙権プロジェクトチーム」が設置されました。来年夏の参議院議員選挙から、18歳選挙権の実現を期に、若者の選挙参加、政治参画をバックアップするとともに、若者と民主党との接点を築き、民主党に対する理解を広め、深める事を目的としています。

また、事務局長のもとに「若者の政治参画バックアップチーム」を設置し、

- ①若者と政治をつなぐ窓口づくり
- ②若者と共同作業の政策づくり

に取り組むことになりました。

■安全保障関連法案に関して(8月11日)

8月4、11日、民主党次の内閣において、政府案のPKO法案、周辺事態法案に対する民主党の対案の要綱が承認されました。

既に民主党・維新の党が共同で衆議院に提出した領域警備法案については、政府案ではグレーゾーンに対応するために、“電話”による閣議で済ませるしていますが、果たして十分でしょうか。

これらは、11本の法案の一括審議のため、深まらない審議、そもそも憲法違反の疑いの濃い法案について議論の深掘りを野党第一党として求めるものであります。

既に審議は参議院に移ったものの、例えば「武力行使」の新3要件の1番目は旧3要件になかった「集団的自衛権」を認めることとなります。安部総理は「限定的」と答弁しますが、あくまで集団的自衛権の行使は「政府の総合的判

断」によるとして、その「基準」が極めてあいまいです。

「武力行使」の旧3要件

1. わが国に対する急迫不正の侵害があること
2. この場合にこれを排除するために他に適当な手段がないこと
3. 必要最小限度の実力行使にとどまるべきこと

「武力行使」の新3要件

1. 我が国に対する武力攻撃が発生したこと、または我が国と密接な関係にある他国に対する武力攻撃が発生し、これにより我が国の存立が脅かされ、国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から覆される明白な危機があること
2. これを排除し、我が国の存立を全うし、国民を護るために他に適当な手段がないこと
3. 必要最小限度の実力行使にとどまるべきこと

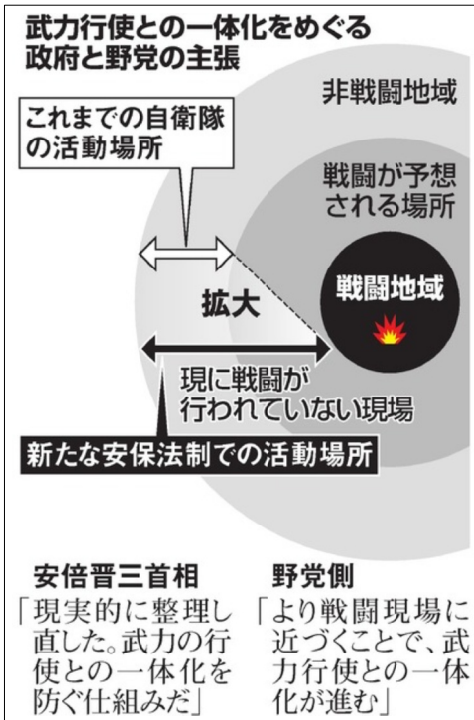
また、自衛隊の活動範囲については、これまで、非戦闘地域に限られていたものを「現に戦闘が行われていない現場」で活動することが可能になり、戦闘が予想される場所にまで拡大することとなり(下図参照)、自衛官のリスクが高まる可能性があります。

また、ホルムズ海峡の機雷の除去を前提としているという政府答弁が、審議が深まるにつれ、説明がつかず、中国の脅威と変わってきました(7月28日参院平和安全法制特別委員会にて。)

また、「存立危機事態」の際の米国への後方支援において、弾薬の輸送について、その対象に核兵器を排除しないという答弁がなされています(8月5日参議院特別委員会での中谷防衛大臣答弁。)

以上は一部の事例ですが、審議をすればするほどこれまでの答弁が覆されたり、あいまいさが目立ったり、また、ほとんど審議されない法案があったりと審議時間が重なったから審議は尽くされたということではありません。また、磯崎総理大臣補佐官の「法的安定性は関係ない」という発言(7月26日講演会にて)など、政府・与党議員による問題発言が相次いでいます。

引き続き、この政府提出の安全保障関連法案に関しては、廃案または継続審議にすることを求めてまいります。



出典：朝日新聞デジタル(2015年7月30日)

たけまさ公一と語る会

平成27年8月23日(日)

会場 埼玉会館3A会議室

テーマ「国会は今」

会費 無料

たけまさ杯ゴルフコンペ

平成27年9月10日(木)

会場 大宮国際CC

参加費、プレイフィーなどの詳細についてはたけまさ公一事務所までお問い合わせください。

民主党埼玉県第1区地方議員

浅野目 義英



県議・浦和区
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会/
文教委員/自然再生・
環境農林委員/地方創
生総合戦略・行財政改
革特別委員

井上 将勝



県議・見沼区
昭和54年生まれ
民主党・無所属の会/
環境農林委員/地方創
生総合戦略・行財政改
革特別委員

神崎 功



市議・緑区
昭和30年生まれ
さいたま市議会元副議長/
民主改革さいたま市議団顧問/
市民生活委員/地下7及び
公益施設整備委員

高野 秀樹



市議・岩槻区
昭和35年生まれ
民主改革さいたま市議団
団長/党埼玉県連副代表/
地下7及び公益施設整備
委員/決算・行政評価委員

三神 尊志



市議・見沼区
昭和55年生まれ
民主改革さいたま市議団
/議会改革推進委員長/
委員/まちづくり
委員

小柳 嘉文



市議・浦和区
昭和40年生まれ
民主改革さいたま市議団/
予算委員/保健福祉委員/
オリンピック・パラリンピッ
ク委員

武田 和浩



市議・見沼区
昭和36年生まれ
民主改革さいたま市議団/
見沼田圃将来ビジョン副
委員長/文教委員

岩槻・浦和・緑・見沼区で
たけまさ公一とともに
より良い地域を実現します

たけまさ公一プロフィール

昭和36年(1961年)生まれ、さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科、平成元年松下政経塾卒業

平成11年埼玉県議会議員2期目当選 平成26年12月衆議院議員6期目当選

【内閣】元財務副大臣/元外務副大臣

【衆議院】総務委員会委員、憲法審査会会長代理

【民主党本部】組織委員長、税制調査会顧問 【民主党埼玉県連】代表代行

たけまさ公一事務所

- 浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階 TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846
- 岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12 TEL 048-749-6801 FAX 048-749-6802
- 国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312 TEL 03-3508-7062 FAX 03-3519-7715

皆様のご意見・ご要望をお待ちしております メールアドレス voice@takemasa-k.jp